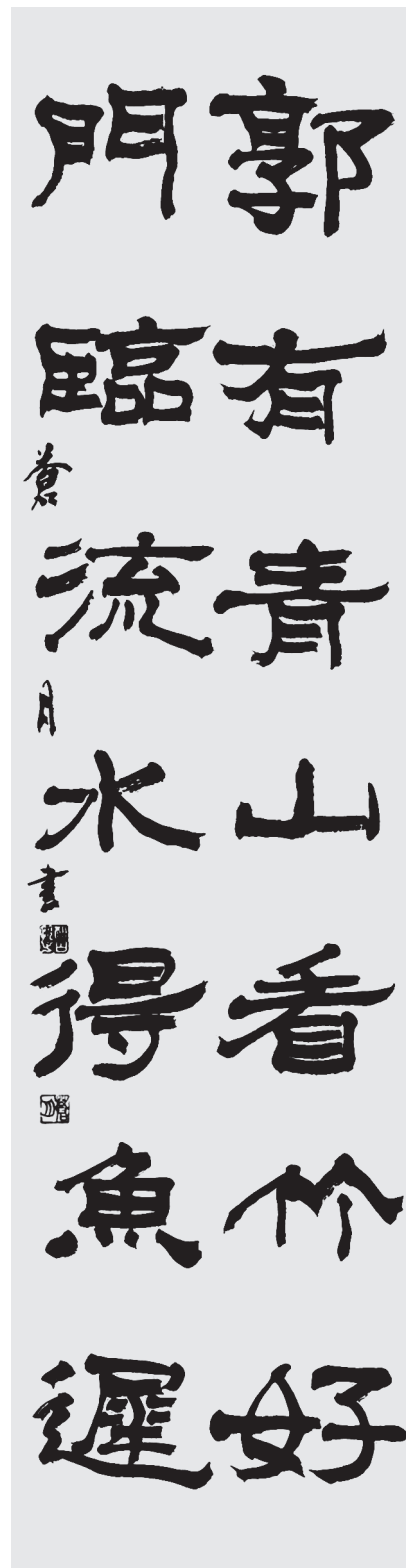




条幅規定

師範正 松山 蒼月

永年培ってきた隷書の技法と安定した構築力で作品に存在感があり、墨も豊かだが、少し線の単調さが気になる。筆の質やサイズを変え、新しい隷書古典に挑戦すると自分発見が出来るであろう。

条幅随意(臨書)

成家 田嶋 春湖

奇抜な表現を抑え、確かな洞察力と強く深味のある線に正確な構築性など、永年の経験値が作品に存在感を漂わせ、威風堂々とした真摯な臨書態度に好感もてる。鉄は熱いうちに打つのが良い。

条幅随意

師範正 福田喜久恵

気持ちに筆に乗せ、リズムに乗った躍動感の中に深味のある迷いのない線が乱舞し、作品に命を与えている。文字の大小、余白も美しく自然で、仮名で鍛えた流れの良さが際立つ。期待大。

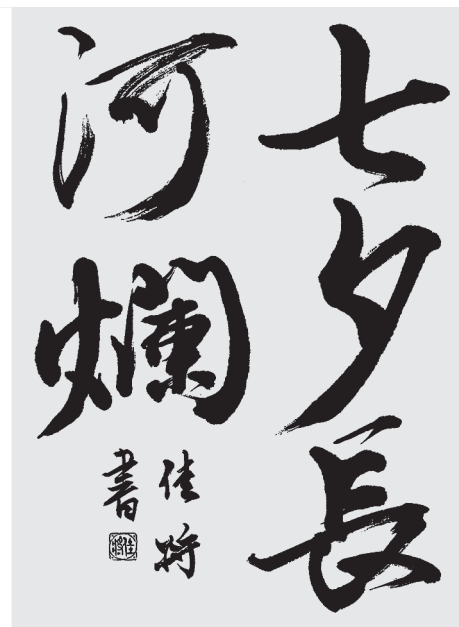
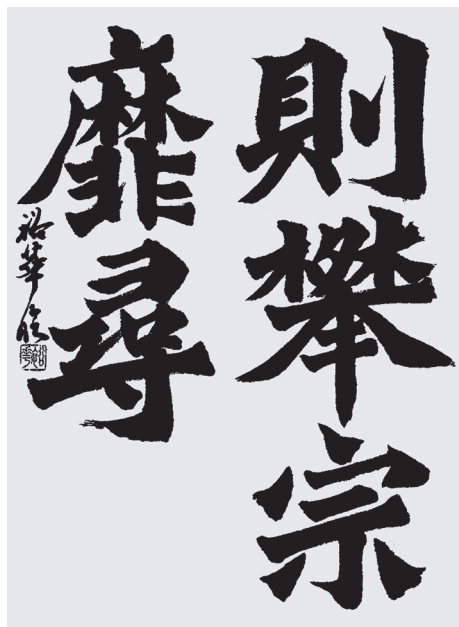
一般部毛筆最優秀作品

(7月末日締切分)

半折 ½ 横

成家 榎澤 美奈

躍動する筆が小さな紙面に乱舞し、一気呵成に書き込む度量は見事で、存在感を醸し出している。漢字二字を淡墨での挑戦は今回は成功していると思う。経験値を高め、技量を増やしていこう。期待している。



半紙規定

成家 小村 佳将

卓越した筆捌きと思いい切りのよいリズムで躍動する線が作品に生命感を与え、作品づくりの経験値を十分に発揮した威風堂々とした作。腕の確かさをみる。作品に充実感あり。

半紙随意

準四段 馬場 紅季

白と黒の余白のバランスよく字形も安定し、観ていて飽きない景色のよい清涼感のある作品に、腕の確かさをみる。手本に頼ることなく、自分らしい書作品の追求に期待している。

半紙随意(臨書)

師範正 山口 裕華

古典を理解し、正確な洞察力と強く深味のある線と正確な構築性が作品に存在感を漂わせている。よく書き込んだ真摯な臨書態度に好感がもてる。技量は、経験値の積み重ねである。

友情

四年
夏
琴羽

りまっ
せな

山に登る

中一尾崎心春

登る

三年 小 梨心

喜びの声

菅陽智

四年
夏
永松杏

「まんまつかん」

学生部条幅 $\left(\frac{1}{4}\right)$

小五 準五段 梶原 千晶

堂々とした力強い筆使いで形良く元気に書けました。今後は、平仮名の始筆・終筆にも気をつけて、さらに上の段を目指して頑張ってください。

松江 柑奈

小一 準8級
 がくねんとなま
 えまで、よくか
 けました。「ま」
 のよこせんのよ
 うに、「す」も
 太く、元気よく
 がんばりましよ
 う。

一色 星那 水永 梨心

小二 準3級

小三 四段

おてほんをよく見て、なまえまですっかりと書けましたね。書きはじめのおさえが、とても上手にできています。	き本の筆づかいがしっかりとできた力強い作品です。しんのあたる強い線にとっても魅力をかんじます。今後も期待しています。
--	---

永松 杏

小四 初段

左右の「ハライ」がとても上手に書けています。二画目の「ハライ」に気をつけ、名前を元気に書けばもっと良くなると思います。

城山 琴羽
福尾 柚巴

小四	準2級	小五	準四段
----	-----	----	-----

とても伸びやかに元氣よく書けましたね。琴羽さんの素直な性格がよくわかります。この調子でさらに頑張ってください。	難しい課題でしたが、左右対称にバランスよく書けています。「登」の最終画の横線が少し弱いようです。今後期待します。
---	--

菅陽智

小五
三段

「登」が形良くし
っかりと書いて
います。「る」の
折り返しの部分
に注意しましよ
う。いつも自信
を持って元氣よ
く書こう!!

大坪 花暖

尾崎 心春

小六
六段
中一
準特待生

小六 六段 中一 渾特待生

基本的な筆使いが上手に出来た素晴らしい作品だと思います。青部分の一・三画目をもう少し長く書くと更に良くなります。

硬さや緊張感がなく、しなやかさや温かみ、優しさを感じさせられる作品です。この調子で「特待生」を目指してください。

澁田 咲里

二・三 特待生

中・三特待生
姿勢正しく、文
字の中心を揃え
て、名前まで集
中力を切らさず
に書いています。
さすが特待生。
勉強も頑張つて
ください。

硬筆部最優秀作品

(7月末日締切分)

(坂元紫香先生評)

地名又は支部 段級氏名 内田 咲良 物語なら主人公がいて、筋があって、時間が過ぎていくのが普通だ。私たちは普段生活しているのと基本的に変わらない世界。それに比べると、主人公がいない、筋もないのが詩。	段級氏名 野田 祐佳 私たちの体の動きと心の動きは密接に関係しています。例えば、私たちは、悲しいときに泣く、楽しいときに笑うというように、心の動きが体の動きに表れます。	段級氏名 岡 碧緯 お父さんの手には、一輪のコスモスの花がありました。ゆみ、つだけのお花、大事にするんだよう。四年	段級氏名 松藤 希実 あやとり いすとり あいうえお かきのみ くわのみ かがやく 光の 中を、みんなは およぎ、大きな魚を おい出した。五年
書譜 段級氏名 佐光 麻里あきさん、金額をゆえた、焼菓子店のオープンおめでとうございます。学生時代から製菓の技術に加え、独学でフランス語を学ぶなど、真摯に向き合ってきた想いが形となり、とても嬉しいです。貴女のセンスが光るインテリアが心地よく、落ち着く店内ですね。甘いやさしい、香りにおまかせ、たくさんのお幸せな笑顔が集まりますように。	段級氏名 材木 維吹 私たちの体の動きと心の動きは密接に関係しています。例えば、私たちは、悲しいときに泣く、楽しいときに笑うというように、心の動きが体の動きに表れます。六年	段級氏名 金子 幸生 ここから分かるように、「コッ プ」という一つの言葉が指すものの中にも、色や形、大きさ、使い方など、さまざまな特ちょうをもったものがふくまれます。五年	段級氏名 井上 創太 相手に分かりやすく、ひつようなことがつたわ。手紙になるように、書き方を考えましよう。小四
段級氏名 富安 真由 平安時代は上下水道がなく、衛生的には不潔だった。このため気温が上がると伝染病が流行することもしばしばで、当時の人はこれを怨霊の仕業として、崇りを鎮めようと夏祭を考えた。待っています。	段級氏名 北村 孝薫 物語なら主人公がいて、筋があって、時間が過ぎていくのが普通だ。私たちは普段生活しているのと基本的に変わらない世界。それに比べると、主人公がいない、筋もないのが詩。と、主人公がいない、筋もないのが詩。頂上目指して頑張っている！	段級氏名 金子 幸生 ここから分かるように、「コッ プ」という一つの言葉が指すものの中にも、色や形、大きさ、使い方など、さまざまな特ちょうをもったものがふくまれます。今後がとっても楽しみです。	段級氏名 井上 創太 相手に分かりやすく、ひつようなことがつたわ。手紙になるように、書き方を考えましよう。小四
段級氏名 富安 真由 中学 準特待生 お手本の細部までよく観察し、書き始めから名前まで気を抜かず、完成度の高い作品が書けています。今後更に期待します。	段級氏名 北村 孝薫 中学 特待生 書き始めから名前まで集中し、完成度の高い、素晴らしい作品が書けました。素直さが特待生。一般部への挑戦を期待します。	段級氏名 金子 幸生 小五 準四段 お手本を良く見て、ペンを上手に使い、一字一字しっかりと形よく書けました。日頃の練習の成果が作品に表れています。	段級氏名 井上 創太 小三 3級 ペンを上手に使って書き始めから名前まで集中して書けた作品です。ペンの持ち方や姿勢にも気を付けて上を目指して下さい。